

科目区分	専門教育科目	授業科目名	子どもの絵と製作 I				科目コード	26Y213	担当者	山中 慶子			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	秋学期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	保育士選択			
授業形態	演習	履修条件								教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分			
実務の経験を有する教員担当科目	該当	実務の経験内容及び科目との関連	幼稚園で造形講師の経験があり、幼児造形についての知識を有している。この経験を生かして、実践的な指導を行う。								科目に含めることが必要な事項			

授業の主題	幼児の豊かな感性や表現意欲を育むための適切な援助や指導ができる力を身に付ける。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	レポート、作品は回収後、適宜助言を書き添え、後日、本人に返却する。
授業の方法	身近な材料や用具によるさまざまな造形表現活動とその指導方法について提示し、演習を行う。保育現場での実践を想定し、グループで教材研究を行い、発表・協議する。	アクティブ・ラーニングの実施方法	教員が与えたテーマに対して自ら素材を準備し、製作を行う。グループでの共同製作を行う（全5回）。

回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	描画における幼児の発達段階と保育者の援助	領域「表現」ねらい及び内容、内容の取扱いについての予習・復習	
第2回	いろいろな材料の造形①(はじきの技法を用いてイメージを形にする)	保育の造形教材に関する予習・復習	
第3回	いろいろな材料の造形②(半立体の表現による壁面構成)	保育の造形教材に関する予習・復習	
第4回	グループによる制作(魅力的な壁面装飾) 1	グループ制作、造形教材に関する予習・復習	
第5回	グループによる制作(魅力的な壁面装飾) 2	グループ制作、造形教材に関する予習・復習	
第6回	グループによる制作(魅力的な壁面装飾) 3	グループ制作、造形教材に関する予習・復習	
第7回	保育を計画する(造形あそびの計画)	造形指導計画に関する予習・復習	
第8回	保育計画の実践と省察	造形指導計画に関する予習・復習	
		事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	幼児造形の基礎 乳幼児の造形表現と造形教材/樋口一成/萌文書林、幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領	受講生へのメッセージ	授業の際には、汚れてもよい服装等を各自心がけるようにしてください。材料用具は、基本個人負担です。指定した準備物は必ず準備し、楽しく製作ができるようにしましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	保育をひらく造形表現/榎英子/萌文書林		

